

日 時：平成 26 年 11 月 4 日（火）18 時 30 分 ～20 時

場 所：大光寺コミュニティセンター

対象町会：大光寺

参加人数：20 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○インフラ整備について (市民からの要望・質問)</p> <ol style="list-style-type: none">1 鳴海さん宅から滝本さん宅までの農道（約 250m）の舗装をできないものか。冬場に道路状況が悪くなると、お年寄り歩くのが大変である。舗装されれば大光寺温泉へ行くのも便利になる。2 滝本北橋（通称：コマギ）のごみ集積所近辺の道路舗装をお願いしたい。 <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none">・農道の舗装等に関しては、さまざまな町会から要望が出ている。それらすべてを一挙に解決することは難しいので、緊急度をみて年度を追って解決していく。道路、側溝の整備は現場確認し、すぐに取り掛からなければならないような所であれば長期計画に組み入れて対応する。・農道はマイロード・マイタウン事業や農地水等の事業を活用し、地元の方にやっていたいでいるのが一番多い例である。・11/27 の行政委員連絡会議前に副市長と町会要望として出された箇所を確認する予定なので、時間があれば農道舗装と滝本北橋も確認したい。
<p>○街灯・防犯灯について (市民からの要望・質問)</p> <ol style="list-style-type: none">1 「高丸夫人の塚」碑を通過して出る所に街灯をつけてほしい。2 児童公園は利用しづらいので電気をつけてほしい。見たら、電気をつける柱が立っているのに使われていない。検討してほしい。 <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none">・街灯、防犯灯については、来年度から市内すべて LED 化するために調査が必要なので予算をつけた。・各町会から街灯を増やしてほしい、通学路でも歩道の逆に街灯がついている所があるので歩道側に移してほしいという要望がある。電柱がなければ新設しなければならないので工事費がかかる。すべての町会から要望を聞き、できることを判断したい。・LED 化することで寿命も長くなり、電気料も安いので町会の負担が軽減される。

○除排雪について

(市民からの要望・質問)

1 大光寺中央融雪溝は滝本堰から取水し、昔十文字と呼ばれていた所を通過して鳴海さん宅や小田桐さん宅の辺りまでつながっている。

六羽川から西側に古い設備はあるが、水を流す所がない。六羽川から北側の方面へ水を流してほしい。できれば道路南側をお願いしたい。北側だと太陽が当たるので比較的いいが、南側の道路は日が当たらずほとんど雪が消えない。

2 本町郵便局の前は雪山になっており、除排雪されない。去年は業者をお願いしてやってもらった。

(市の回答)

- ・大光寺地区は、市内の中でも融雪溝が設置されている方である。
- ・融雪溝設置には条件がある。地区の方の協力が大前提だが、流す水があることと六羽川のような流末がある所が設置しやすい。それらを確保できる場所があるかを把握しなければならない。
- ・本町郵便局前の除排雪だが、原則として経費削減のため排雪は行っていない。しかし、通学等安心安全のためであれば、現場確認し、今までも排雪していた。年によって雪の状況も違うので、状況に応じて対応したい。

(市民からの要望・質問)

郵便局前の歩道が広いので、除雪した雪を盛り上げていく。子どもたちが雪山を滑り、事故になることも考えられる。現場確認し、市から業者へ指導してほしい。

(市の回答)

- ・現場確認し、土木課へ伝える。

○環境保全について

(市民からの要望・質問)

1 旧小和森小跡地（コミュニティセンターからゲートボール場まで）の草刈りを町会が10万円で請け負っているが、赤字である。我々が管理しなければならないので仕方ないが、値上げしてほしい。老人クラブがやっているが、機械の油代で消える。今年は3回薬剤散布をしている。アメリカシロヒトリの薬を市役所からもらっているが、効き目が悪いので違う薬をかけている。

2 分別ごみの指導員を増員してほしい。冬は除雪も必要なので、冬期間だけでも増員を考えてほしい。

3 小和森小手前（左側の住家のあたり。県道から小学校へ向かう旧道に約30cm幅で長さ約10mのスペース）に小さい花壇がある。前に小学校から電話があり植栽したこともあったが、新しい団地ができるので歩道にした方がいいと思う。管理は小学校ではな

く、市である。市役所土木課から町会に要請があり、昨年花を植えた。花壇ではなく歩道にしたらいいと思う。隣の家と道路の間なので現場を確認してほしい。

(市の回答)

- ・除草・薬剤散布について、足りなければコミュニティ育成事業奨励金を使ってほしい。
1 町会のみ増額はできない。
- ・アメリカシロヒトリの薬剤（スミチオン）が効かないということだったので、別な薬剤（トレボン）に変えた。アメリカシロヒトリは年2回大発生する。葉の裏に蜘蛛の巣がついた状態になった時に薬剤散布するのが効果的なので、できるだけその時に散布してほしい。
- ・分別ごみの指導員の増員は、予算の関係があるので企画財政課と協議したい。
- ・歩道について土木課と協議する。
- ・旧小和森小跡地の草刈り委託料が赤字である件は、管財課に確認する。

○防災無線について

(市民からの要望・質問)

- 1 防災無線が聞き取れないという声がある。場所によると思うが、もう一度検討してほしい。
- 2 防災無線の機材を入れる場所を作ったが、棚が必要である。コミュニティ助成事業の申請をしたが、却下された。何度も申請すれば採択されるというものでもないので、検討してほしい。

(市の回答)

- ・防災無線が聞き取れないという声は色々な所から聞いている。昨年度平賀地域に設置し、今年度は尾上と碓ヶ関地域の予定である。全地域に設置されて初めて市の防災無線として機能を発揮することになるが、今はまだ平賀地域のための放送である。
- ・聞き取れないということでスピーカーの向きを変更しているので、状況を教えていただければ現場確認する。問題がスピーカーの向きなのか、場所なのか、放送の仕方なのか確認したい。
- ・防災無線の機材を入れる棚は、町会で整備していただきたい。

○施設管理について

(市民からの要望・質問)

- 1 コミュニティセンターの駐車スペースを舗装してもらうことはできないだろうから、せめて砂利を敷いてほしい。
- 2 共同墓地については H26 年度町会要望に出している。

(市の回答)

・共同墓地は H27 年度町会要望に出されている件だと思うが、11/27 の行政委員連絡会議でお答えすることになる。墓地の整備は各町会で行っているのですが、市から助成をするのは難しい。ご理解いただきたい。

○長内健栄さんの石碑について

(市民からの要望・質問)

旧大光寺町出身の長内健栄さんの石碑がいとくの裏にあるが、もう少し目立つ場所に移してほしい。費用は市で負担してほしい。

(市の回答)

・長内健栄さんの石碑は、いとく裏からどこへ移転してほしいのか。何のために建てたものかわからなければ、市で手をかけるわけにいかないと思う。どこで建てたものかわかるか。

(市民の回答)

石碑はおそらく旧大光寺町の時に建てられたものではないか。石碑を見ると、昔の有名人の名前が書かれている。詳しいことはわからない。長内さんの関係者にとって、あの場所であればかわいそうな気がする。

※平賀町誌によると長内健栄氏の石碑「頌徳碑」は昭和 36 年に建立されたものである。

○コミュニティ育成事業奨励金について

(市民からの要望・質問)

毎年度奨励金を 48 万円程いただいており、有意義に利用している。ぜひ継続していただきたい。ただ、その中身が育成事業奨励金 23 万円と町会事業活性化奨励金 25 万円に分かれている。増額ができないのであれば、使い道を分けず一本化してほしい。

畳が擦れて服につくので、絨毯や椅子・高脚テーブルにしたい。以前にも宝くじの助成(コミュニティ助成事業)で高脚テーブル 25 脚、椅子 150 脚、台車 4 台を申請したが却下された。48 万円を全部それに使えば、何年かかかってでも整備できると思う。

(市の回答)

- ・今までよりも少し増額し、それぞれの地域づくりに活用していただけるようにしたい。自分たちの地域づくりをするための一助としていただきたいと思っている。
- ・宝くじの助成を使い、集会施設の整備をする町会も見られる。大光寺の場合、前に宝くじの助成を使ってから、まだ日が経っていないのだろう。市内の中でも順番がある。できるだけ多く採択されるよう県にお願いしているが、簡単にはいかない。市単独で補助することも難しい。
- ・当初(H21年度)から使い道を分けた制度設計となっている。使い道を一本化すると備

品に偏り、本来の目的である町会の世代間交流、町会活性化に使えない。そのため用途を分けることは継続したいと思っている。要望については検討したい。

- ・額は少しだが増額したいと思っている。すべての町会に恩恵がいくようにしたいので、あまり期待をしないでお待ちください。

○ごみについて

(市民からの要望・質問)

他町会の方が大光寺のごみ捨て場を利用するのは、認めるしかないのか。市指定のごみ袋で町会名と氏名を記入しているので拒否できないとも思うが、認めるしかないのか。

(市の回答)

- ・町会名と氏名が書かれているのであれば、まだ良心的であるといえる。若い人が住むアパートがある町会からは市指定の袋でないごみが出され、見かねた方がごみ袋に入れなおして出しているという話も聞く。
- ・ごみの出し方について市でも PR しているが、悪質な方、常習的な方がいれば市民課へ連絡してほしい。

○団地造成と水路について

(市民からの要望・質問)

小和森小隣の団地とその裏（西側）の農地との境界に排水路があるが、まだ入居していないから側溝のふちの草を刈っていない。ゲリラ豪雨の場合、排水しきれず隣地の畑等まで水があふれてしまう状況である。

また、すぐそばにりんご畑があるが、薬剤散布した時に住宅に迷惑がかかり、苦情が来ないかと心配しているという話を聞いた。町会だけでなく市役所でも検討しておく必要があるのではないか。

旧小和森小跡地南側の畑と光城団地の間に排水がある。水田だった時は用排水の清掃をしていたが、今はほとんど誰も手をかけないので悪臭が発生し、町会に苦情がきたことがある。今後も団地が造成されると思うが、このようなことも念頭にに入れていただかなければ、後で大きい問題となり得る。

去年まで農地水の補助事業に制限があり、うまく活用できなかった。補助事業は地域の根幹を崩さない程度で広く活用できるよう市役所等で協議してほしい。

(市の回答)

- ・今、小和森小の隣や健康センター裏等で宅地造成されているが、排水について一番困っている。8月の豪雨の時、健康センター裏の辺りで床上浸水になる住宅があった。田だった時は除水機能があったが、宅地にすると雨がすべて流れてしまう。古い排水路のままでは水が抜けるところがなく、市役所周辺が水浸しになった。抜本的に解決すべく苦慮している。

・開発時、排水についても指導が必要だと思う。市ではなく民間主導で宅地造成している。排水や除雪まで考えてもらうよう指導を徹底したい。

(市民からの要望・質問)

業者が街灯の設置等を含めて宅地開発していると思っていたが、そうではないようだ。町会任せであれば、町会長も対応できない。都市計画をするにあたって、町会長に負担をかけないよう配慮してほしい。

○土地改良区の利用料について

(市民からの要望・質問)

平川、六羽川の水を使うための税金は昔からあるが、田を作っている人だけが払っているのか。米の値段が下がっているのに、昔から金額が変わらないので農家は大変である。川に雪等も流すのに、なぜ田を作っている人だけが支払わなければならないのか。

(市の回答)

- ・土地改良区の利用料ではないか。区画整理した時に 20 年や 30 年という契約し、利用料を払っていると思う。
- ・土地改良区の利用料を安くしてほしいと国にお願いしたことがあるが、難しかった。減反もあと 4 年もすれば廃止になる。今年は米が安く、これからも下がる可能性があるので大変なことは重々承知している。土地改良区利用料についてこれからも国や県に要請するが、簡単にはいかないだろう。

○家族介護用品支援事業について

(市民からの要望・質問)

自宅で家族を介護している。市で行っている地域包括事業の中の寝たきりの人におむつを支給する「家族介護用品支給事業」を利用しているが、在宅の場合のみで入院した時は利用できなくなる。退院してもその月は利用できない。家族の負担軽減が目的だが、実は入院した時に一番おむつ代がかかる。なぜ入院時はその事業が利用できないのかがわからない。退院した時も翌月からでなければ利用できない。もう少し考えてほしい。

(市の回答)

- ・ご家族の介護でご苦労されているかと思う。国の制度の中で介護と医療が分けられているので、在宅介護の場合は、家族に対する支援ということでおむつ等の支給があるが、入院すると医療の部分になるのでその支援はできなくなる。制度なので、平川市だけではなく全国的なものである。ご理解願いたい。
- ・介護と医療は完全に切り離されている。介護給付費の膨張を防ぐため適正化 5 事業というものを行っており、国保連で介護と医療が重複していないかチェックし、市町村にも介護と医療を徹底して分けることが求められている。大変申し訳ないが、入院中はその

事業は利用できない。

- ・退院した月に使えないというのは、手続上のことだと思うので調べたい。

(市民からの要望・質問)

もう少し詳しく知りたい。これで納得していないので要望書を書く。

(市の回答)

詳しい説明を後日担当から連絡させる。

○小和森小隣の団地の街灯設置について

(市民からの要望・質問)

小和森小隣の団地の街灯は、市または開発業者で取り付けするのか。町会でつけてほしいといわれても、全員が町会に加入するかわからない状態では予算がないので設置できない。考慮してほしい。

業者は必ず町会から街灯とごみ箱の寄附について同意書を貰わなければ開発できなかったはずである。しかし、町会長に何も相談がなかった。経緯を調べてほしい。

通学路でもあり、暗くなってきているので早めをお願いしたい。

(市の回答)

- ・開発業者から市に街灯の管理について問い合わせがあった。街灯の管理は町会となるが、設置は開発業者にさせていただく旨連絡する。
- ・都市計画課に経緯や開発許可の出し方を調べさせる。

○町会加入促進事業について

(市民からの要望・質問)

新聞にも載っていたが、町会に入ってもらうために生活用品セットを配る（町会加入促進事業）のは大変ありがたく、よく頑張ってくれたと思っていた。

今回、市から小和森小隣の団地の方で2件ほど連絡があったが、その方たちから町会にはまだ連絡がない。逆に、事前に市から知らされていなかった人から3件ほど連絡があった。どうなっているのか。私たちは勧誘に行きづらいなので、市から話を通してもらえればありがたい。

市から教えられていた人からは連絡がないので、生活用品セットを保管している。市から教えられていない人でも、夜になれば電気がついているので住んでいるのではないだろうか。

市役所にごみの出し方について問い合わせがあったようで、市役所から連絡をもらってごみについてのチラシを入れにいったことはある。

(市の回答)

- ・まだ住民登録されていない方が、町会へご相談に行っているということか。
- ・その方が市役所へ町会加入の申し込みをしていないということだろうか。場合によっては、住所は移してなくても後々住所を移す用意があるという情報をいただければ、町会加入の意思があることはわかるので対応できる。
- ・市役所は住民登録の届出があった時点で町会加入についてお知らせしている。住民登録の届出がなければ、市役所では把握できないので情報があれば教えていただければありがたい。

○宅地造成について

(市民からの要望・質問)

弘前市の人から「平川市は弘前市よりも土地が安い。平川市独自で土地を販売していないか」と言われた。

(市の回答)

- ・市として光城団地のような分譲計画はない。平川市は土地が安く、教育・子育ての面で暮らしやすいという声があるので、民間業者が需要に応じて開発している。
- ・都市計画法では弘前市と一緒である。人口の増加が見込めなければ、国は市街化区域を増やす許可を出さない。松崎等の地区に住宅が建ってきたのは、市街化調整区域でも住宅の間にある農地を用途変更しているからである。そのような開発がすすんでほしいと思っている。
- ・去年から子育て世帯が住宅を建てる場合助成する等、平川市に多くの人に住むことで人口減少を抑える施策を取っている。今年から保育料第二子無料化や就学前までの乳幼児医療費無料化等子育てしやすい条件を整えている。
- ・また、町会加入しない人が増えてきたので、できるだけ町会に入ってもらいコミュニティの中で助け合いながら暮らしてもらうための手立てとしてごみ袋の配布をしている。
- ・市で住宅団地を作り転入者を呼び込めばいいのではないかという声もあるが、人口減少の中で新たに投資するリスクは考えなければならない。

○学力について

(市民からの要望・質問)

東京で働いている孫から「平川市は何につけ遅れている。教育に関して力を入れていない」と言われた。県の教育レベルが低い。

(市の回答)

- ・学校教育、社会教育に対して力をいれていきたいと思っている。市及び県内の学力は、小学校まではレベルは高いが中学校から下がる。
- ・学力だけでなく、皆と仲良くできる人間性、心豊かになりクラブ活動等で仲間と一緒になれるような子どもたちが多くなってほしいと思っている。人づくりに力をいれたい。

- 新しい教育長は青森の方で、現在、教育委員会のある尾上地域に住んでいる。今までと違う物の見方、発想の仕方でも教育力を高めていければいいと思う。
- 県の大学進学率は低いですが、市町村レベルの話ではない。学力を含めた教育力の向上に力をいれていきたい。